

「キレイを、長く!」のカーコーティング

KeepPer TIMES

「キーパータイムズ」 2016年6月号 vol.160

発行所/KeepPer技術株式会社 愛知県大府市吉川町4-17
TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5268

発行人/谷 好通

発行部数/20,000部
(札幌、仙台、新潟、東京、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島)

http://www.sensya.com

キーパー コーティング 検索 ☎0120-517-158

無断コピー・複製を禁ず

次世代に技術を伝える先輩たち

先輩

(株)前野石油 セルフ希望ヶ丘SS

“技術”を買っていただける店舗を目指して

後庵さんが過程を大事にチャンピオンを目指して行動してくれたことがうれしい

店長 水谷 勇介さん (第2回 2015年 キーパー技術コンテスト 全日本チャンピオン)



会社から「こんな催しがあるよ」と教えられ、第1回のコンテストに何気なく参加しました。予選通過はしたものの、地区チャンピオン戦は惨敗。自分の技術のなさを実感しました。我流で、手数が多く、体の使い方がなっていないという現実を突き付けられ、「うまくなりたい」と強く思いました。必死になって練習し、第2回では全日本チャンピオンを獲得することができました。チャンピオンになったことで、無条件でお客様がこのお店(自分)のことを信用してくれるようになりました。そして何より、技術が上がったことで施工時間が短くなって楽になりました。

コンテストに出場するまでは、正直クリスタルキーパーの施工が嫌いだったんですが、今では大好きです。以前はピュアキーパーの販売が多かったのですが、クリスタルキーパーの施工台数が見るみる増えていきました。これからも、決して安売りせず、技術を買っていただける店舗を目指していきたいです。



私は負けず嫌い!これからも技術を高めていき、来年も全国レベルで活躍したいです!

後庵 智穂さん

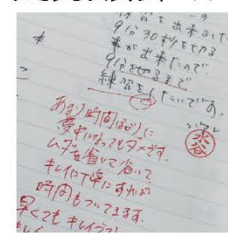
(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 南九州チャンピオン・全日本チャンピオン決定戦出場)

コーティング技術の資格を取ったばかりでしたが、「コンテストに出たい」と自ら手を挙げました。自分の車でも練習したし、お客様を自分でどう

いてクリスタルキーパーの受注をいただき、意識して施工して技術を磨きました。水谷店長と私とでは体格が全く違います(身長差33cm!!)。体格が違うがゆえ、水谷店長は持っていない悩みがありました。脚立を使うことが多いため、それ以外のどこで短縮するかを考え、少しずつ短縮していきました。店長とのコミュニケーション日記をつけていて、日々「この車は〇分かった」と記録しておくことで、店長がそれに対してコメントやアドバイスを必ず書いてくれました。



後輩



先輩

(株)センチュリー キーパープロショップ松伏

今いるお客様のために

良かったとお客様に言っていたくために、絶対に日本一になってほしい!

専務 浅井 寿さん

(第2回 2015年 キーパー技術コンテスト 全日本チャンピオン決定戦出場/
第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 関東第1チャンピオン・全日本チャンピオン決定戦5位)

第1回のコンテストは、自信はあったのですが予選敗退。その時に思ったことは「次はいけるのではないか」でした。才能は関係なく、常に考えて常に努力したら、必ずいけると信じていたから。第2回では全国チャンピオン戦に出場できました。

お客様あつての商売だから、遊びは許されません。後輩には仕事が遅い時にはとにかく絡みますし、言います。日々の施工や活動を通じて、後輩と真剣に向き合えば通じると信じていますし、それは最終的にお客様のためにもなります。コンテストで結果を残したいと思ったのも、今してくれるお客様が喜んでくれるから。そしてそのお客様の期待をさらに超えたいと思っています。

今までは私個人の結果です。後輩2人が結果を出せば、会社の結果が変わるはず。大勢のスタッフが在るわけではないけど、技術コンテスト前に社内コンテストを3回開いたんです。看板背負って出るわけなのでこっちは真剣だし、それだけ後輩に期待しているんです。

専務と自分を見比べては意識が足りないことを痛感。日々勉強です!

「洗車なら三ノ輪!」ってなります!



後輩

店長 佐野 文康さん
(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 関東チャンピオン決定戦5位)



後輩

三ノ輪 雄人さん
(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 関東チャンピオン決定戦出場)

先輩

四国石油(株) カーケアステーションセルフ今里町

プロジェクト発足!社内に広がる技術向上の輪

全国チャンピオン戦にたくさんのスタッフが出て、『四国石油の上手さ』を知ってもらいたい!

課長 安堵 大輔さん (第2回 2015年 キーパー技術コンテスト 全日本チャンピオン決定戦出場)



キーパープロショップNo.10の老舗として、またキーパー選手権の上位常連として、誰にも負けない自信がありました。しかし第1回のコンテストは、出場したマネージャーたち全員が予選敗退。シードでチャンピオン戦出場した私もあえなく敗退。信じられませんでした。第2回では一番現場で施工をしているサブマネージャーたちと出場。全日本チャンピオン戦に駒を進めたものの、上手いと思っていたスタッフたちは、1人を残し敗退してしまいました。

この頃、店長から課長になり、社内技術研修会が減ってきていたことに気がつき、年間の技術研修・行動計画を立て、Kプロジェクトを立ち上げました。若手主体としてチームを作り、KeepPer技研の上達会をフル活用し、徹底的に技術力の向上を図りました。10月に社内コンテストをKプロジェクトスタッフ内で開催し、11月にはその他のスタッフで開催し、150点以上獲得の選手が技術コンテストに出場できることとしました。第3回では、6人が予選を突破することができ、キーパーのプロとして努力を怠ってはならないことを学びました。

四国石油の技術力をお客様に知ってもらえるように磨き続けます。

チャンピオン戦に出場していい経験ができました。次はもっといい結果をお客様に持ち帰ります!

後輩



高尾 優貴さん
(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 四国チャンピオン決定戦4位)

後輩



西山 諒さん
(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 四国チャンピオン決定戦出場)

先輩

(株)ENEOSウィング キーパープロショップDr.Drive中楽TS

技術向上に向けて連鎖の種が芽生えはじめる!

お客様の気持ちを大事に、思いやりを持って頑張ってほしい

マネージャー 中村 和博さん

(第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 新潟・福島チャンピオン決定戦8位)

第1回の技術コンテストに出場しました。店舗の中では自分の作業に自信がりましたが、第1回の全日本チャンピオンになった北本さんの作業を見て、天と地ほど違いがあり、技術のなさを痛感しました。第2回は、店舗配置替えの関係もあって出場しませんが、第3回は練習をして臨み、店舗の資格取得者6名全員が参加することに決めました。スタッフ自身が他店との競技の中で、自分のいる位置が分かると考えたからです。



「技術のない1級資格者はいらぬ」と普段から言っています。1級つなぎを着たスタッフが下手だったら、全員が下手な店と判断されてしまうからです。お客様に喜んでいただく商品として、しっかりと知識や技術を持ち、高い品質を提供します。フォトログや店舗情報の更新など、スタッフ全員で活動しています。前年より施工台数が増えています。台数が増えたから、品質が落ちたと言われぬように技術を高めています。お客様の気持ちを大事に、思いやりを持った店舗運営をするという思いが遠藤さんにも伝わっているといいなと思います。

上達会参加と先輩からの厳しい指摘が、成長につながりました

遠藤 千幸さん (第3回 2016年 キーパー技術コンテスト 新潟・福島チャンピオン決定戦10位)

自ら練習に励んで参加しました。キーパーコーティングに出会い、洗車やコーティングが大好きになりました。コンテストに参加する前に上達会を受けたこと、そして何より、普段作業をしている中で、中村マネージャーから厳しく指摘



をいただいたことで成長しました。資格取得者6名全員がしっかり技術を見直して質上したため、無駄がなくなり、考えながら作業することができ、店舗での作業時間が短くなりました。洗車の技術を上げるために「練習しよう」と皆に声をかけ、かかった時間をスタッフルームに貼り出すなど、技術向上の連鎖の種が芽生えはじめています。

後輩

